



2013年度年間活動報告および 2014年度の活動計画

2013年12月4日 ニッポンクラウドワーキンググループ





2013年度年間活動報告



ニッポンクラウドワーキンググループ





2013年度ニッポンクラウドワーキンググループ活動報告

- ① 活動方針
 - ▶ 『サムライクラウド』を基軸に 日本のクラウドビジネスのマーケットを広げることに努める。 また日本から発信できるクラウドビジネスモデルの促進にも努める。
- ② 会の構成(2013年10月時点)
 - メンバー 60社
 - ▶ 協賛17社
 - サムライクラウドサポーター 2名
- ③ 部会活動
 - ▶ サムライクラウド部会
 - > クラウドビジネス推進部会

- ④ 委員会活動
 - > 広報委員会
 - ▶ アライアンス委員会
 - ▶ 組織拡充委員会





2013年度ニッポンクラウドワーキンググループ活動概要

- 1. 会合開催及び1周年記念講演会の実施
- 2. 各種部会活動
- 3. 各種クラウド環境の検証活動およびクラウドビジネスへの利活用の促進
- 4. 『サムライクラウド』の啓蒙活動(各種 委員会活動)
- 5. 他団体との積極的な交流
- 6. メンバーおよび協賛とのビジネスアライ アンスの支援
- 7. 理事会および運営委員会開催





年間活動報告及び設立一周年記念講演会合報告会

【日時】 2012年11月1日(木)15:30~19:00

【場所】 関東ITソフトウェア健保会館(大久保)

【参加者】80名

- 1. 各種活動報告及び活動計画発表
- 2. 一周年記念講演会
- 基調講演国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 客員研究員 林雅之氏タイトル:「オープンクラウドとクラウドビジネスエコシステムの最新動向」
- 特別記念講演正心館 館長 蓑輪 勝 氏タイトル:「五輪書(ごりんのしょ)の本質から学ぶ!」
- 3. 一周年記念懇親会の開催







2013年度の会合概要

2013年度は、会合および講演会を計9回開催いたしました。

- 1. 第11回 2012年12月3日 テーマ「NCWGの飛躍」 会場: NTTコミュニケーションズ株式会社
- 2. 第12回 2013年2月5日 テーマ「クラウド時代のモバイル開発」 会場:ニフティ株式会社
- 3. 第13回 2013年3月4日 テーマ「集う力を、クラウドに!」 会場:IDCフロンティア株式会社
- 4. 第14回 2013年4月5日 テーマ「集う力を、クラウドに!!」 会場:スリーハンズ株式会社
- 5. 第15回 2013年6月4日 テーマ「クラウドの裾野」 会場:GMOクラウド株式会社
- 6. 第16回 2013年7月3日 テーマ「クラウドサービスの潮目」 会場:株式会社日立ソリューションズ東日本
- 7. 第17回 2013年9月12日 テーマ「クラウドビジネスの潮目! 会場:株式会社Joe'sクラウドコンピューティング
- 8. 第18回 2013年10月17日 テーマ「グローバルクラウドの潮目!」 会場:株式会社IDCフロンティア
- ※ 会合レポートにつきましては、WEB(http://ncwg.jp)にて掲載





2013年度部会活動概要

部会活動

- > 定期的な部会の開催
- > 他団体との技術的、人的な交流
- ➤「CEATEC JAPAN 2013」CBA•NCWG連携部 会発表
- ➤「Mashup Awards 9」に応募 他





部会活動詳細

➤ 「CEATEC JAPAN 2013」 CBA - NCWG連携部会発表 幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN にて、NCWGとCBAの フロント連携WGの成果についてサムライクラウド部会よりディ・ アイ・ピィ野元氏が『ハイブリッドクラウドをスマートに使いこなす ヒント』のテーマで講演を行いました。





➤ Web開発コンテスト Mashup Awards 9 へ応募! サムライクラウド部会においてマッシュアップ開発プロジェクトで共同開発をしていた KINECTジェスチャー検索」を日本最大のWeb開発コンテストの Mashup Awards 9 へ応募しました。





活動概要

委員会活動

- ▶「情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成推進プロジェクト(文部科学省)」への参画
- ▶スタンプラリーなどを実施し、各種イベントへ の参加
- ➤他団体でのニッポンクラウドワーキンググループとしての講演
- ▶「サムライクラウド」の認知度アップのための ノベルティの作成 他





委員会活動詳細

- ▶「情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成推進プロジェクト(文部科学省)」への参画
 - (岩崎学園情報科学専門学校入札案件) 作成されたテキストをメンバー企業内での研修に利用。 さらにNCWGメンバー企業及び協賛企業向けに研修会の 実施予定。
- - 2013年5月8日~10日で開催された第4回クラウドコンピューティングEXPO(春)において、出展メンバーおよび協賛のブース6社を回るスタンプラリーを開催。参加者には、ニッポンクラウドワーキンググループオリジナルマフラータオルをプレゼントいたしました。



クラウドコンピューティングEXPOスタンプラリー









委員会活動詳細

- ▶「サムライクラウド」の啓蒙活動として各種ノベルティの作成 サムライクラウドマフラータオルやミニのぼり旗等の「サムライクラウド」ノベルティの作成
- ▶ 第39回「ISP&ホスティング事業者の集い in 金沢」に て講演

JAIPAの第39回「ISP&ホスティング 事業者の集い in 金沢」にて「クラウド サービスの作り方、使い方 地域版」 で講演。

またパネルディスカッションにも参加。







2014年度の活動計画



ニッポンクラウドワーキンググループ





2014年度ニッポンクラウドワーキンググループ役員

会長 小堀吉伸(株式会社北斗システムジャパン) 副会長 藤田浩之(株式会社オレガ) 理事 屋代和将(株式会社マインド) 理事 尾鷲彰一(ハマゴムエイコム株式会社) 監事 前本知志(株式会社システムフレンド) 事務局 尾鷲彰一(ハマゴムエイコム株式会社)

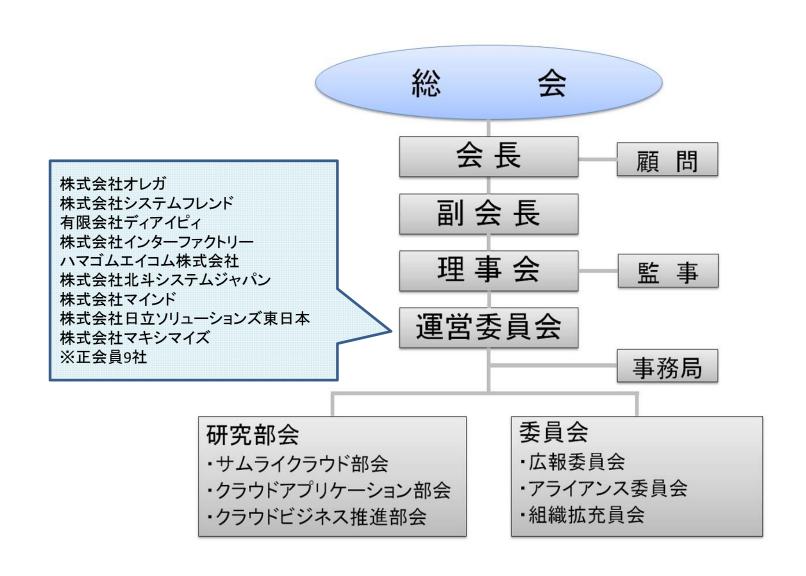
運営委員(9社)

- 1. 株式会社オレガ 藤田浩之
- 2. 株式会社システムフレンド 前本知志
- 3. 有限会社ディアイピィ 野元恒志
- 4. 株式会社インターファクトリー 高橋亮人
- 5. ハマゴムエイコム株式会社 尾鷲彰一
- 6. 株式会社北斗システムジャパン 小堀吉伸
- 7. 株式会社マインド 屋代和将
- 8. 株式会社日立ソリューションズ東日本 手塚大
- 9. 株式会社マキシマイズ 渡邊哲





2014年度ニッポンクラウドワーキンググループ組織図







2014年度ニッポンクラウドワーキンググループ活動報告

- ① 活動方針
 - 2013年度に引き続き
 - ▶ 『サムライクラウド』を基軸に 日本のクラウドビジネスのマーケットを広げることに努める。 また日本から発信できるクラウドビジネスモデルの促進にも努める。
- ② 部会活動
 - ▶ サムライクラウド部会 野元恒志(有限会社ディアイピィ)
 - ▶ クラウドアプリケーション部会 前本知志(株式会社システムフレンド)
 - ▶ クラウドビジネス推進部会 藤田浩之(株式会社オレガ)
 - 今年度は、サムライクラウドの拡充とクラウドアプリケーションの可能性 の追求のためにクラウドアプリケーション部会を新設





2014年度ニッポンクラウドワーキンググループ活動計画

- ① 今期の目標
 - ▶ クラウドビジネス拡充のためのこれまでの「クラウドビジネスの"場"」の提供に加え、さらに今年度は、『技術交流の"場"』や『情報共有の"場"』など、より質の高い、活気のある『"場"の拡充』を目指す。
- ② メンバー・ご協賛については、引き続き緩やかな拡大を目指す。
- ③ 部会については、
 - ▶「サムライクラウド部会」「クラウドビジネス推進部会」の2部会から、「クラウドアプリケーション部会」を加えた3部会体制により質の高い実活動を行う。
 - ➤ 部会長連絡会や共同部会開催などで、密に連携を図り、より効率的に成果がアウトプットできる活動を心掛ける。





2014年度ニッポンクラウドワーキンググループ活動計画

- 部会活動を中心に『サムライクラウド』の普及、 啓蒙活動
- 2. 前年同様に会合および部会開催ならびに各種クラウドイベントの開催(機会があれば海外でも)
- 3. 各種クラウド環境の検証およびそのビジネス利 活用の促進
- 4. サムライクラウドサポーターの拡充
- 5. セミナーおよび講演会の開催、また展示会への参加および出展支援
- 6. 他団体との積極的な交流および支援
- 7. 理事会および運営委員会の開催





2014年度の会合およびセミナー等の開催予定

2013年12月 第19回 2013年12月4日 テーマ「ゆくクラウド・くるクラウド」

会場:GMOクラウド株式会社

2014年 1月 クラウドセキュリティ研修会 2014年1月28日

会場:IDCフロンティア

2014年 2月 第20回 2014年2月7日

会場:NTTコミュニケーションズ株式会社

2014年 3月 第21回 2014年3月6日

会場:株式会社ビットアイル

2014年 4月 第22回 2014年4月10日

会場:スリーハンズ株式会社

2014年6月 第23回会合 (大阪開催予定)

2014年7月 第24回会合

2014年9月 第25回会合

2014年10月 第26回会合

2014年11月 ニッポンクラウドワーキンググループ活動開始三周年

※2014年度は、会合および講演会、講習会を計10回程度開催する予定です。 また、会合時には、引き続き懇親会も併設し、より活発に会の活動を行います。





各種セミナー

▶「アントレプレナー的視座からのクラウドビジネス構築(仮題)」

スティーブン・G・ブランク著「アントレプレナーの教科書」の訳者、堤孝志氏・渡邊哲氏の講演 アントレプレナーの教科書 (第22回 2014年4月会合にて) 教科書

米国UCバークレー/スタンフォード大学等で キャズム」と並ぶ超人気講座の教科書が

> 「実践クラウドセキュリティ」研修会の開催

情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成推進プロジェクト(文部科学省)参加に伴い、講師を招致しての教材効果確認を目的とした勉強会を実施。





「実践クラウドセキュリティ」研修会の開催のお知らせ

- 1. 日時:2014年1月28日 13:30-17:00
- 2. 会場: IDCフロンティア (新宿御苑前)
- 3. 人数:30名程度
- 4. 受講対象者:ニッポンクラウドワーキンググループメンバー企業および協賛各社の社員
- 5. 費用:無償
- 6. 講師:株式会社ラック長谷川氏株式会社ディアイティ山田氏
- 7. 「情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成推進プロジェクト(文部科学省)」(岩崎学園 情報科学専門学校落札案件)にニッポンクラウドワーキンググループとして参画
- 8. お申込み、お問い合わせは、こちらまで。 info_cloud@ncwg.jp





実践クラウドセキュリティ研修会の趣旨

文部科学省が実施するクラウド技術者養成のためのクラウドセキュリティテキストの作成にあたり、作成中のテキストを利用してニッポンクラウドワーキンググループのメンバー及び協賛企業の社員に対してクラウドセキュリティの研修を実施してもらいます。

またテキストの著者に直接講習を行ってもらうことで、よりテキストに即した内容の研修が受けられると考えています。

「実践クラウドセキュリティ」教材目次

- 1. クラウドコンピューティングとは
- 2. クラウドコンピューティングサービス
- 3. クラウドサービスにおける情報セキュリティ
- 4. クラウドセキュリティの要件
- 5. クラウドサービスの規約・SLAの理解
- 6. クラウドセキュリティの標準化動向





部会プロジェクト

> 「写真見つかるプロジェクト」への参加

津波で水没した写真をデジタル復元し、検索システムを提供して被災者の手に戻すプロジェクト(http://www.shashin-mitsukaru.jp/)にて、Webアプリケーション開発者の不足解消をニッポンクラウドワーキンググループとして支援します。

▶ Web開発コンテスト『Mashup Awards 9』へ応募!! 新設したクラウドアプリケーション部会においてマッシュアップ開発プロジェクトで共同開発をしている「KINECTジェストクトで共同開発をしている」「KINECTジェストクー検索」を日本最大のWeb開発コンテストの「Mashup Awards 9」へ応募します。

KINECTジェスチャー検索は、モーションセンサーKINECTで人のモーションを読み取り、クラウド側でそれを言語に変換するしくみの試作作品となっています。





NCWGイベント

ニッポンクラウドワーキンググループ「サムライクラウド」合宿 の開催(5月)

メンバー企業の保養施設をお借りして、1泊2日の合宿勉強会を予定。 普段の会合、部会ではできない、合宿だからこそできる**濃い内容**で企画・開催。

- 時期:5月(予定)
- 場所:山梨県
- 協力:株式会社クリエイトラボ
- 夏季報交換会として「暑気払い親睦会」の開催(8月) 8月恒例の暑気払い親睦会を開催。第1回「イカ喰らうど(クラウド)!」 第2回「肉喰らうど(クラウド)!」に続き、企画・開催。
- ▶ 各種セミナーおよび展示会への協力、参加
- ➢ 会の啓蒙活動としてのパンフレットやノベルティの作成





皆さんと一緒に日本のクラウドビジネスのマーケットを少しでも広げましょう!



POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

ニッポンクラウドワーキンググループ





引き続き、三部会報告

- > 「サムライクラウド部会」
- >「クラウドアプリケーション部会」
- >「クラウドビジネス推進部会」

